

金は麗水から生まれ、

金

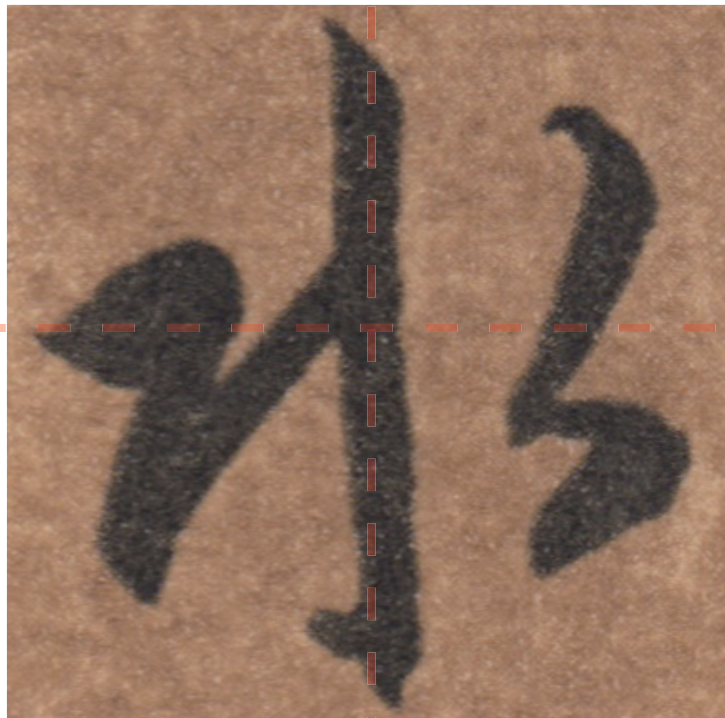
きん

は麗水

れいすい

から生じ

しょう



侵

庚

※麗水は旧時は長江上流の総称、
四川から出て雲南の北部を流れ揚子江に注ぐ。雲南では金沙江とも麗江とも呼ぶ。



ぎよく

は



こんこう



に

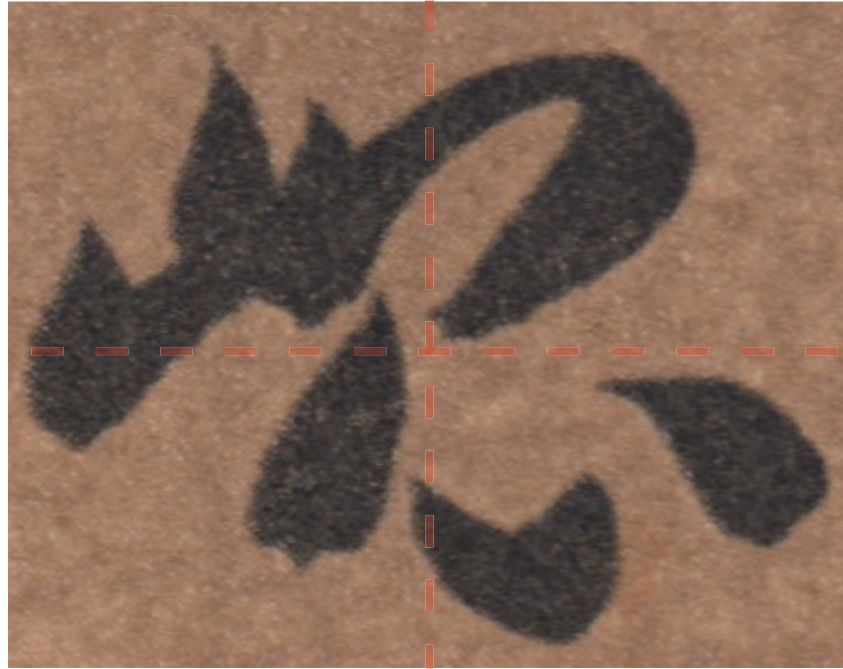


い

ず

玉は崑崙山から出る。

※崑崙の「崑」という字は王羲之がそう書いていた。
※「崗」は「岡」の俗字。「崗」「岡」。



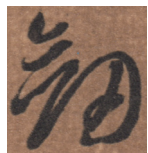
元



陽

劍は巨闕をやかましく言う、

※巨闕は5つの名劍の一つ。



けん

は

巨

闕

を

号

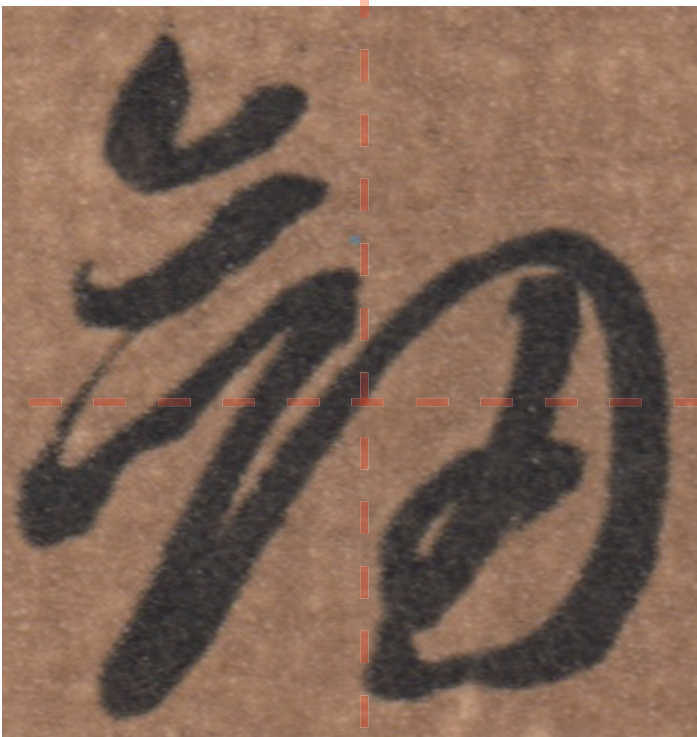
し

きよけつ

ごう



※宮城門外の左右両側に設けた2つの台。宮城。天子の居所。欠ける。



※劍と同字



※号と同字

珠では夜光をほめたたえる。

※夜光＝夜光珠、夜光貝から取れる宝石のこと。

珠

たま

は

夜

やこう

光

を

稱

しょう

す



陽

※称と同字

虞

蒸

果物は李すももと柰からなしをとうとび、
へいりたご

菓

か

は

李

りだい

柰

を

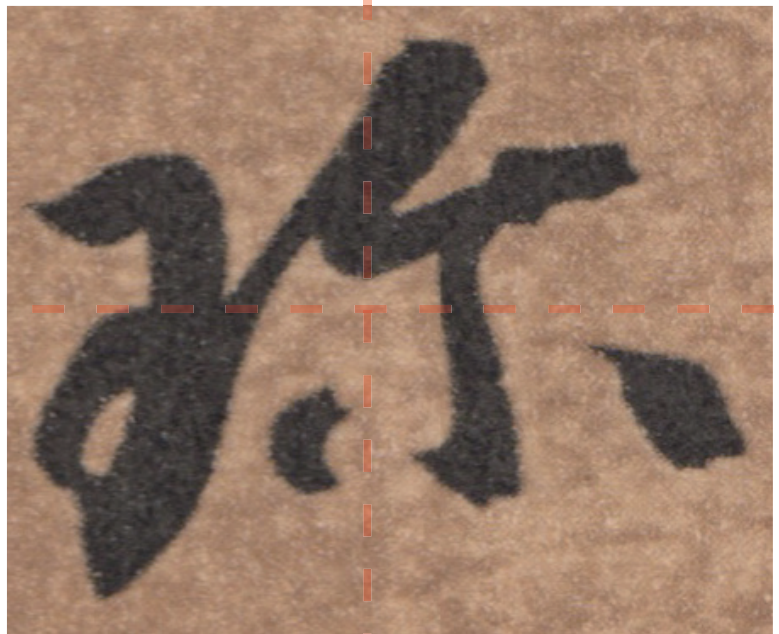
珍

ちん

とし



真



※珍は珍と同字

野菜では芥からしと薑しょうがを大切にする。



な



かいきよう



おも



んず



陽



●冬

海の水は塩辛く河の水は味がうすい、

海

うみ

は 鹹

しおから

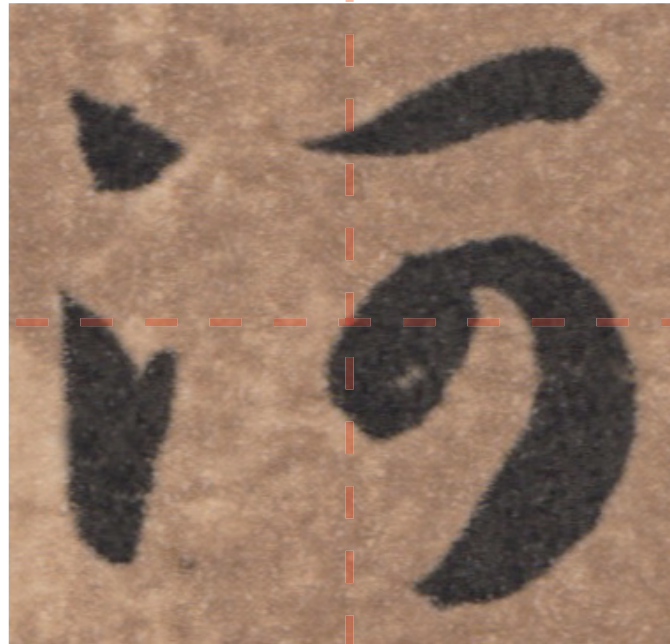
く 河

かわ

は 淡

あわ

し

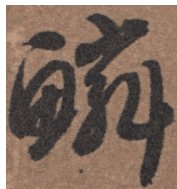


歌



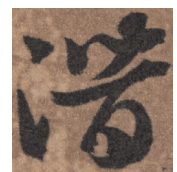
咸

魚は淵に潜み鳥は空を飛びまわる。



うろこ

あるは



ひそ

み



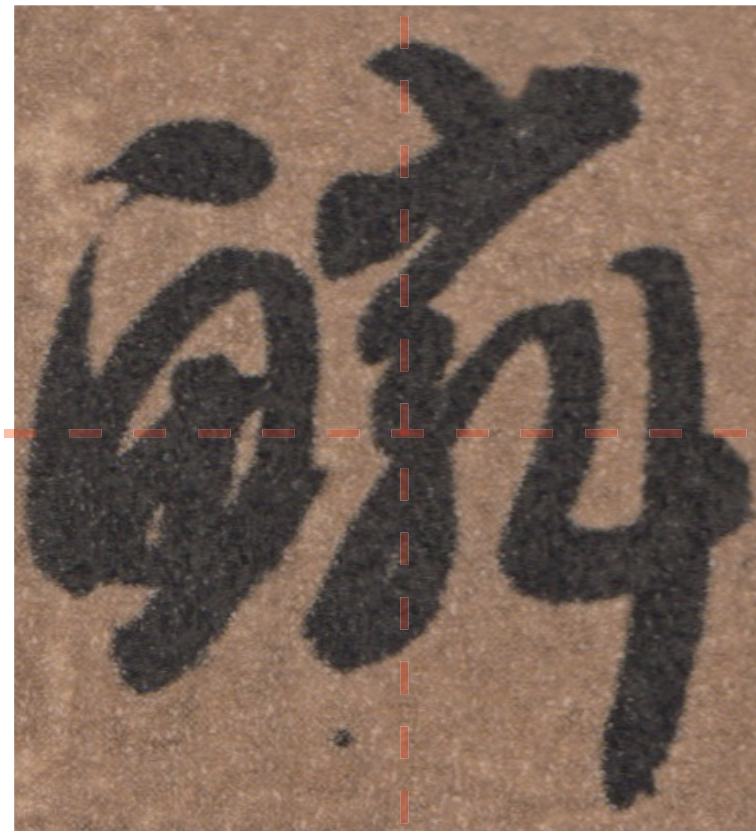
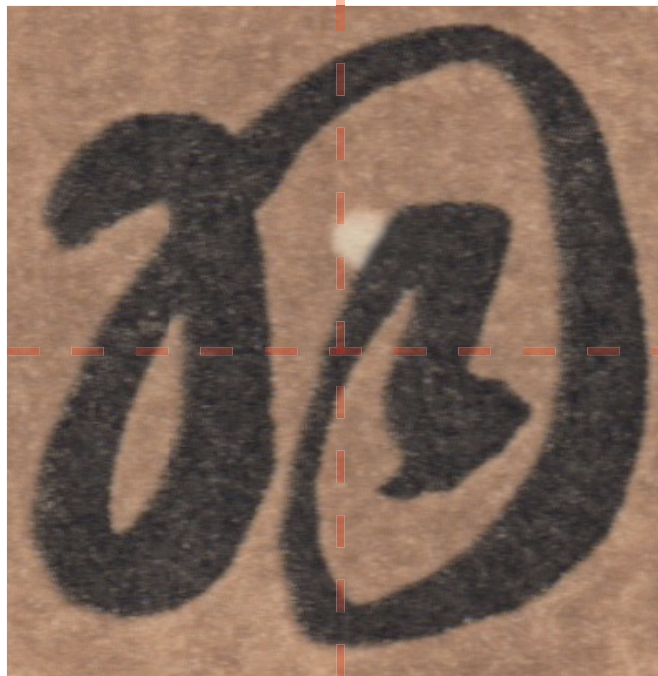
はね

あるは



かけ

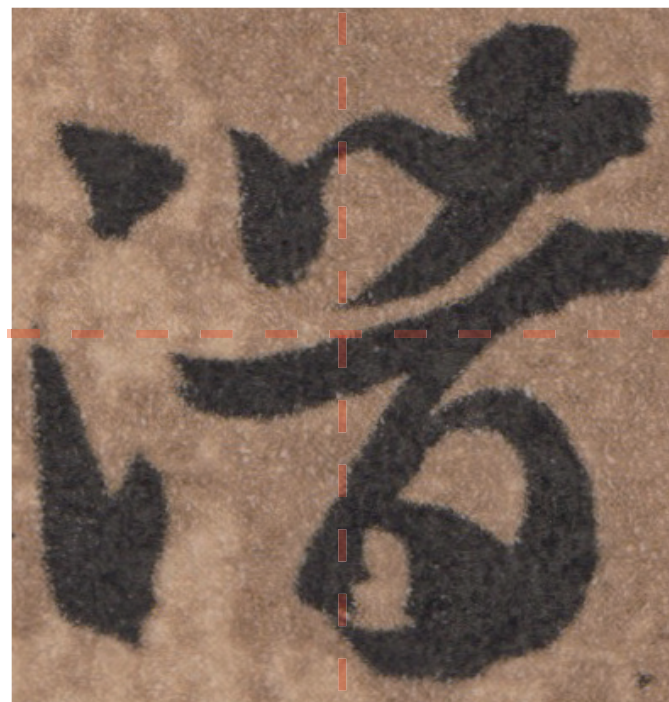
る



真

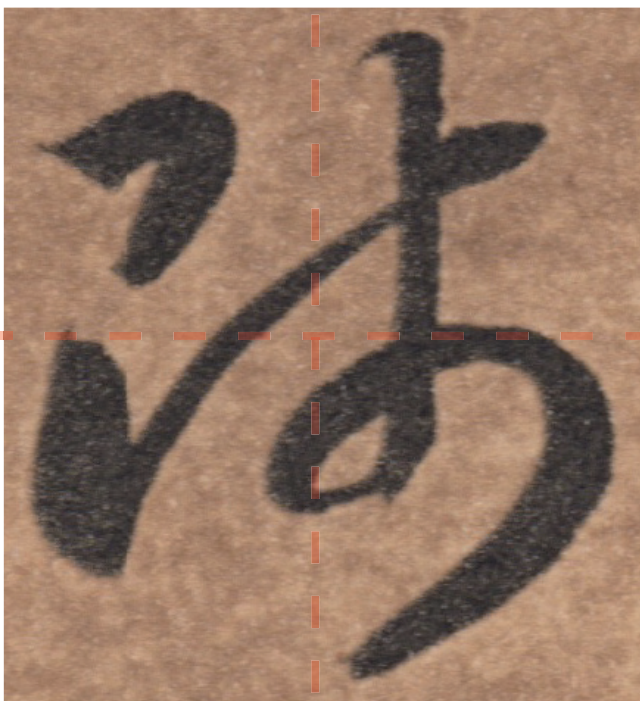
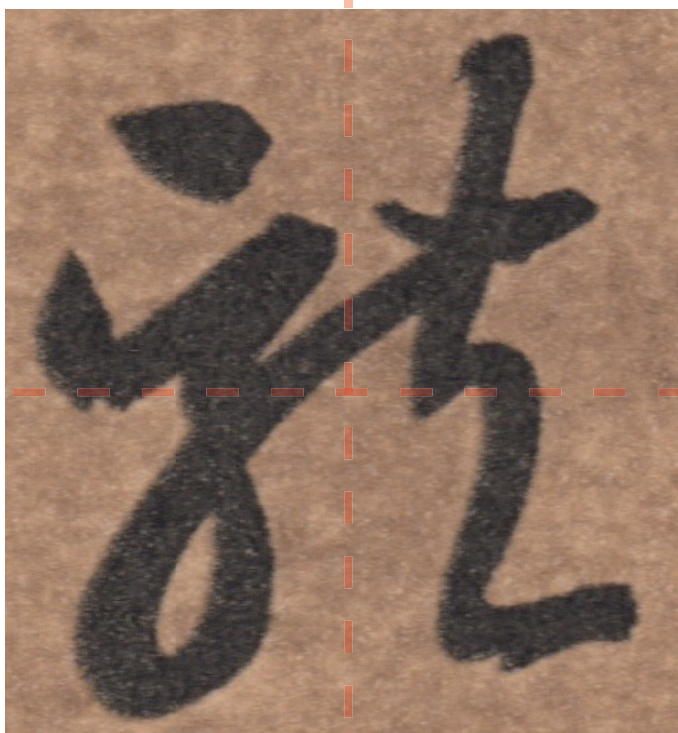


陽

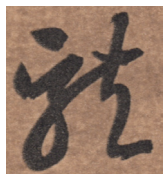
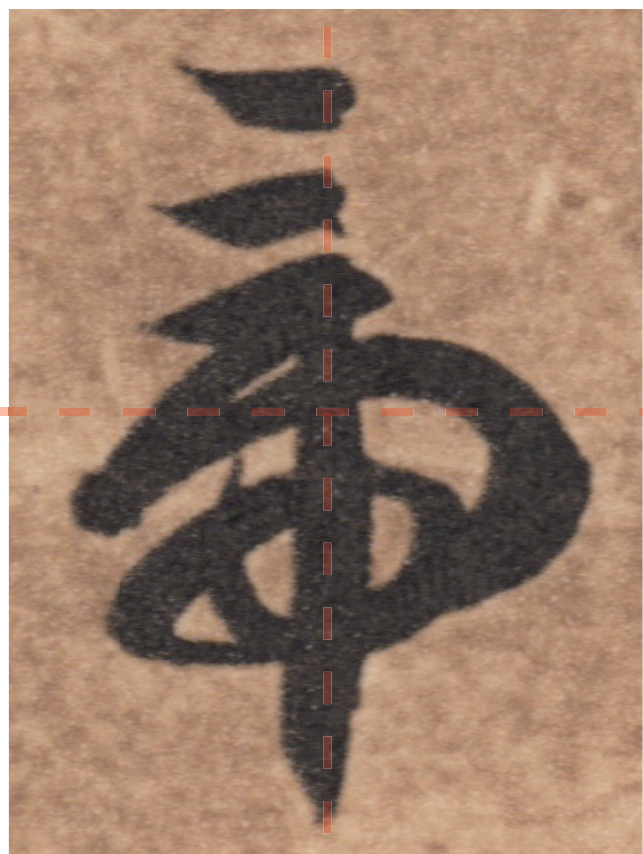


塩

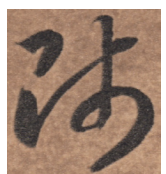
冬



支



りゆうし



かてい



上古人文が起る際に龍師・火帝のような帝王が居られた。

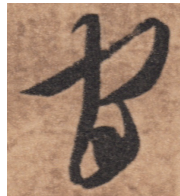
(鳥官・人皇)

※龍師・火帝・鳥官・人皇は歴代の王のこと

上古人文が起る際に鳥官・人皇のような帝王が居られた。

(龍師・火帝)

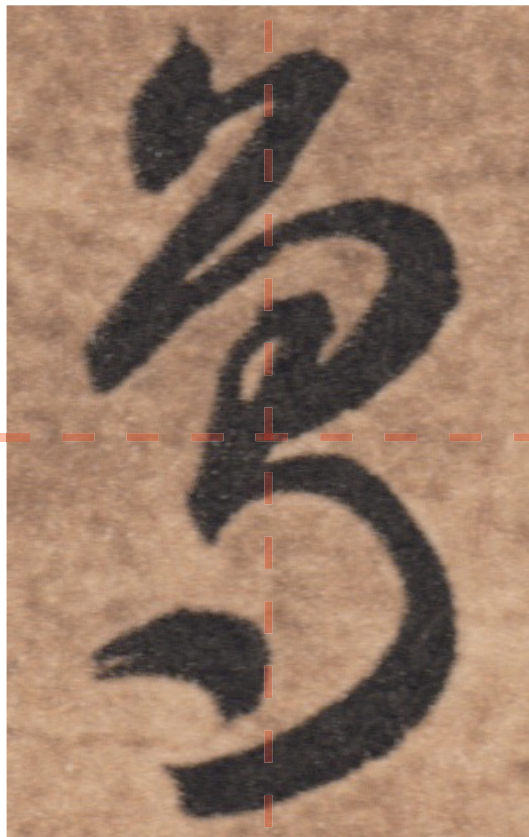
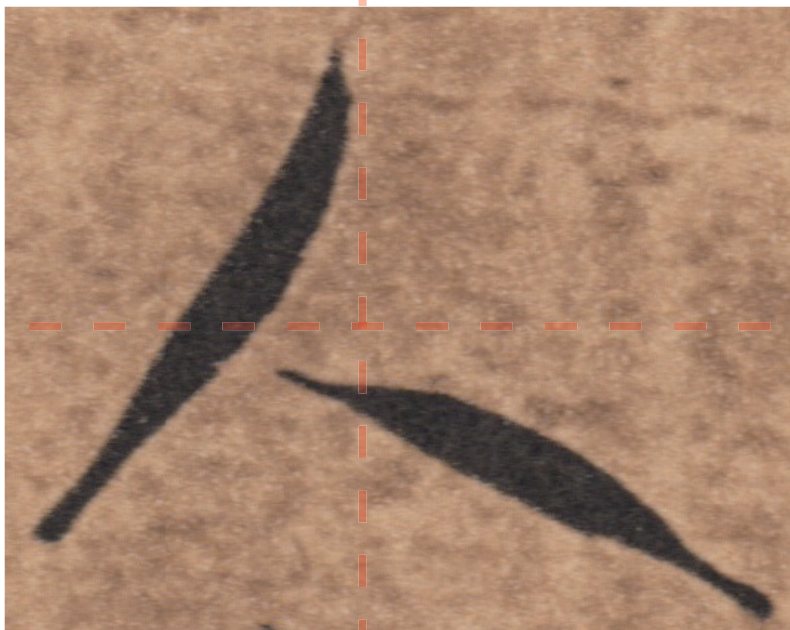
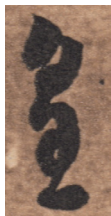
※龍師・火帝・鳥官・人皇は歴代の王のこと



ちようかん



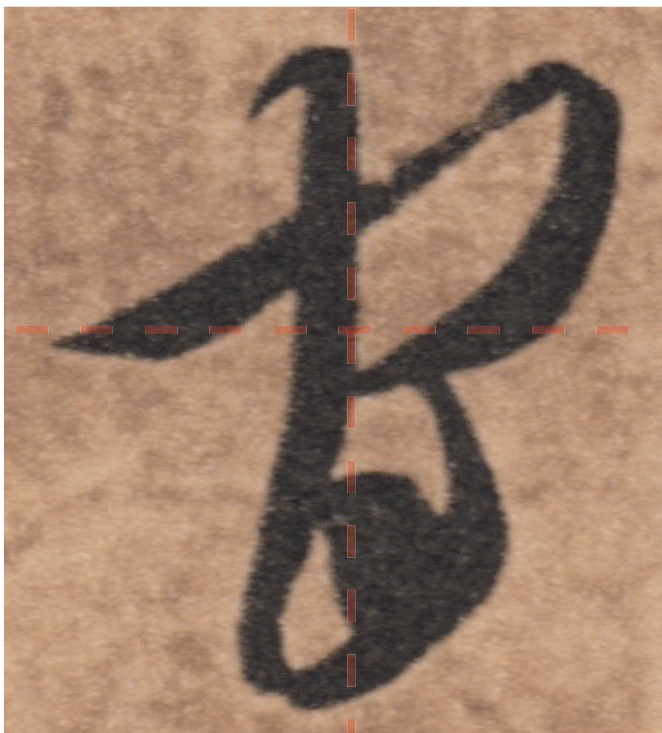
じんこう



真



陽



寒